

令和 7 年度の事業報告書
令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 大分の風

1 事業の成果

実施しなかったため、成果なし

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金 額(単位:千 円)
情報発信に関 する事業	実施しなかった			0 円
イベント企画 運営に関する 事業	実施しなかった			0 円
郷土の自然・ 文化・伝統の 保護継承に関 する事業	実施しなかった			0 円

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金 額(単位:千 円)
地元産品等 の商品企画 販売に関する 事業	実施しなかった		0 円
各種印刷出 版事業	実施しなかった		0 円

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和7年度 活動計算書

令和7年 4月 1日から 令和8年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 大分の風

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
.....			
2 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
.....			
3 受取助成金等			
受取民間助成金			
.....			
4 事業収益			
〇〇事業収益			
5 その他収益			
受取利息			
雑収益			
.....			
経常収益計			
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
施設等評価費用			
減価償却費			
支払利息			
.....			
その他経費計			
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
通信費			
租税公課			
.....			
その他経費計			
管理費計			
経常費用計			
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
.....			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			
前期繰越正味財産額			-242,068
次期繰越正味財産額			-242,068

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人 大分の風

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	16,932		
未収金			
.....			
流動資産合計	16,932		16,932
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
短期借入金	259,000		
流動負債合計	259,000		259,000
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増減額			
正味財産合計			
負債及び正味財産合計			-242,068

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	×××
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	○○○
一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 財産目録

令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人 大分の風
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	13,800		
大分銀行普通預金	3,132		
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計	16,932		16,932
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
短期借入金	259,000		
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
流動負債合計	259,000		259,000
2 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			242,068